

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
美術の世界（美術鑑賞を主とする） The world of Art		1年・2年	集中（後期）	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択（ ）		特になし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
吉本義人	本館3階	月曜日10:30～17:40		授業中に指示します
授業の概要				
スライドを映しながらの講義。また、美術館等に行くことによりアートの実物を見る。美術館学芸員による説明、その後の解説、感想発表。				
授業の目標				
作品制作だけでなく、世界の美術、日本の美術を知ることができるようにする。また作家を取り上げ、その作品世界を知ることにより、美術についてのより深い考察をすることができるようにする。				
授業の方法				
講義、ディスカッション、美術館等に出かける。				
学習の成果（学習成果）				
自分にとってアートとはどのようなものなのかの考えをまとめ、発表することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス 講義の目標・評価・美術鑑賞の方法等の説明			
第2回目	西洋美術史（古代～ルネッサンス）概観（スライド講義）			
第3回目	西洋近現代美術概観（スライド講義）			
第4回目	★美術館に行こう（現地集合・解散）「実費負担あり」			
第5回目	美術館での感想発表、作品解説			
第6回目	日本美術史概観（スライド講義）			

第7回目	A作家の解説（スライド講義）	
第8回目	★美術館に行こう（現地集合・解散）「実費負担あり」	
第9回目	美術館での感想発表、作品解説	
第10回目	B作家の解説（スライド講義）	
第11回目	C吉本義人彫刻作品の解説（スライド講義）	
第12回目	★美術館に行こう（現地集合・解散）「実費負担あり」	
第13回目	美術館での感想発表、作品解説	
第14回目	発表会「私にとってアートとは」	
第15回目	発表会「私にとってアートとは」	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	20%	意欲を持って臨む。
レポート		
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容（態度含む）	80%	感想発表の評価
その他		
教科書と参考図書		
履修上の留意点・ルール		